

# 岡歯会報



- 卷頭言  
相互扶助 北山 仁 <p 1>
- 県歯報告  
西日本豪雨災害 被災者支援活動  
幼児・児童に対する「巡回ハミガキ教室」 <p 3>
- 学術部  
日本歯科医師会 平成30年度 生涯研修セミナーに参加して <p 16>

2018 vol.861 10



一般社団法人 岡山県歯科医師会

## 目次

巻頭言 相互扶助 …………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 理事 北山 仁	1
平成30年度中国・四国地区歯科医師会連合会 会長表彰	2
西日本豪雨災害 本会に寄せられた支援の輪 (第2弾)	2
県歯報告 西日本豪雨災害 被災者支援活動 幼児・児童に対する「巡回ハミガキ教室」	3
Open the 理事会	4
県歯報告 新会館建設工事進捗状況 9月	9
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (170)	10
社会保険部 第12回 社会保険部検討委員会報告	12
学術部 第7回岡山県歯科医師会シミュレーションコース 後記	15
日本歯科医師会 平成30年度 生涯研修セミナーに参加して	16
公衆衛生部 第65回岡山県学校保健研究大会開催	18
「平成30年度 訪問歯科研修会」開催報告	19
平成30年度「いい歯の日」県民公開講座のお知らせ	20
日本歯科医師会 「日歯広報」への写真投稿のお願い	20
岡山県警察歯科医会 「第17回警察歯科医会全国大会」参加報告	21
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (10月・11月)	22
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会	23
倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会	24
津山歯科医師会	25
都窪歯科医師会	26
岡山女性歯科医の会 婦人歯科医会の回顧	27
リレー随筆 「世界のサッカーを味わう」 北村 洋一 (岡山市歯科医師会)	29
学院だより 平成30年度 中国地区歯科衛生士養成機関連絡協議会報告	30
岡山高等歯科衛生専門学院 仮設校舎移転に伴う今後の連絡先について	31
新入会員紹介	31
訃報	34
会員異動	34
10月の収納金	34
8月 会の動き	35
10月・11月 本会の予定	36
10月・11月 地区歯科医師会の予定	36
こちら編集室	37

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 故 三浦 晰先生

■表紙作品 岡山の四季・10月「津山まなびの鉄道館」(津山市) 吉備歯科医師会 亀山 達弘先生

毎年10月14日は新橋-横浜間で鉄道開業したことに因む「鉄道の日」です。  
今年で開業146年となります。出発進行!



## 相互扶助

一般社団法人 岡山県歯科医師会

理事 北山 仁

この度の西日本豪雨災害により被害を受けられた皆様に心よりのお見舞いを申し上げます。

平成に入って最悪の水害と言われる今回の災害、新聞報道では、県下で浸水や土砂崩れにより約7,450棟が全半壊、浸水は8,900棟以上に上るとの事です。

災害直後より日本歯科医師会をはじめ、全国多数の歯科医師会からお見舞いがあり、関連企業からも口腔衛生用品等の支援助物資が県歯に寄せられました。災害の翌週、山陽自動車道の吉備S.A.には他県からの緊急消防援助隊の車が何台も止まっていました。このような光景を見ると胸が熱く、感謝の気持ちで一杯になります。

県歯会員の先生方も甚大な被害に遭われ、県歯共済事業部会は早急な被害状況の調査を行い、災害見舞金給付についての幹事会を開催しました。今回の様な広範囲の災害は例がなく、被害届の写真を目にするとうれしく心が痛みます。被災された方々の心情は推し量る事さえ出来ませんが、復旧・復興に向けて物心ともに支えとなる継続的な支援が必要だと思います。

今回、緊急の幹事会を開き検討された県歯新共済制度について少しご説明させていただきます。

旧共済制度は、「相互扶助」の精神に基づき昭和41年より運営が開始されました。平成17年度には低金利による運営悪化を背景に、時代に即した制度へと事業が見直され、平成18年度より「共済加入金」と「年会費」を財源に制度内容を一新し、県歯新共済制度が始まりました。

県歯新共済制度の共済金給付事業は、「入院共済」を主に「慶祝・死亡共済」「火災災害見舞金」等の給付があり、制度開始から現在に至るまで健全かつ適正な運営が行われているところです。今後につきましては、高齢化に伴う共済給付金の増加が予想される為、状況に応じて施行細則を見直し、検討して行かなくてはならないと思います。

災害時には日本歯科医師会共済制度・県歯新共済制度が、また入院時には県歯新共済制度・全国歯科医師会国保組合の入院給付制度が適用されます。今一度、制度内容をご確認いただき、該当の事例が生じた場合には県歯事務局までお問い合わせください。

厚生部文化事業部会でも、各種イベントを復興支援チャリティー事業と位置付けて開催しています。今後とも県歯災害義援金募金等、復旧・復興にご支援をいただきます様、よろしくお願ひ申し上げます。



## 平成30年度中国・四国地区歯科医師会連合会 会長表彰

岡山市歯科医師会 藤澤達郎先生

岡山市歯科医師会 吉田吉伸先生

和気歯科医師会 早瀬由治先生

岡山市歯科医師会 矢吹匡子先生

<受賞者名簿順>

9月29日(土) 広島市で開催された中国・四国地区歯科医師会連合会記念式典に於いて、歯科医療功労者として上記の方々が表彰されました。この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げます。

## 西日本豪雨災害

### 本会に寄せられた支援の輪 (第2弾)

被災者の救済、支援に役立てるようにと本会へ多くの暖かいご支援を頂きました。9月号に続いて掲載いたします。心より感謝申し上げます。

岐阜県歯科医師会

愛知学院大学歯学部同窓会岡山県支部

京都府歯科医師会

広島大学歯学部同窓会岡山県支部

徳島県歯科医師会

東京医科歯科大学歯科同窓会

勝英歯科医師会

ネオ製薬工業(株)

(敬称略)

## 西日本豪雨災害 被災者支援活動 幼児・児童に対する「巡回ハミガキ教室」

県歯避難所支援活動実施当初、避難所においてどのような歯科口腔保健活動が必要なのかアセスメントを行いました。東日本大震災の経験より避難所の高齢者に対する口腔ケアの重要性は認識していましたが、避難所を巡回してみると高齢者以外にも子供たちの口腔保健指導の必要性を感じました。避難所となっている小学校の校庭は避難者の車の駐車場となっており、また猛暑日が続き熱中症の不安もあり子供たちは外で遊ぶことができず、どうしても避難所となっている体育館等で過ごすしかない環境にありました。避難所ということで走りまわることもできず、静かにゲームで遊んでいる子供たちを多くの避難所で目にしました。また、避難所体育館の支援物資置場にはたくさんのお菓子やジュース、清涼飲料水が置かれており、いつでも手に取れる環境にあり、実際、避難所の職員等に話を聞くと子供たちはジュースやお菓子を食べながらゲームをして過ごしているということでした。また、巡回に同行してくれた保健所歯科衛生士も、巡回保健師からもこういった状況を耳にしているということでした。子供たちのこのような生活状況に対して何かしら口腔保健指導を実施することはできないかと模索していたところ、小学校等が夏休みに入り、小学校の児童クラブ等が避難児童や幼児を一時的に預かっているということで、以下のように歯科衛生士会と合同で「巡回ハミガキ教室」としておやつを取り方の講話やブラッシング指導等を実施しました。

### 1. 倉敷市立岡田幼稚園

平成30年8月23日(木) 10:30～11:30

預かり保育に受け入れている被災幼児を含め26人（3～6歳）と保護者（4名）歯科相談



### 2. 倉敷市立船穂小学校内 船穂児童クラブ

平成30年8月27日(月) 13:00～13:40

児童クラブに受け入れている被災児童を含め51名



### 3. 玉島公民館長尾分館 児童クラブ ながおキッズ

平成30年8月29日(水) 11:00～12:00

児童クラブに受け入れている被災児童クラス28名



### 4. 倉敷市立菌小学校 児童クラブ

平成30年8月30日(木) 14:00～14:50

児童クラブに受け入れている被災児童を含め27名



(理事 黒木祐二)

# Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒 井 昭 則



あるIT企業社長が、民間人として世界初の月旅行に参画すると記者会見を開いた。夢のある話であることに間違いはない。

社会には様々な格差がある。富める人もいれば貧しい人もいる。考え方、価値観も多様である。そういう人たちが集まって、一つの社会を構成している。異なる環境、意見を持つ人たちが折り合いながら、曲がりなりにも共同体を営んでいる。

しかし、情報通信革命により、大半の情報が双方向で瞬時に地球の裏側まで届くようになった。ツイッターやインスタグラムの活用により市民の一人ひとりが主役になり得るのがネット社会の本質的な特徴のように感じられる。

現代的文明改革は、今後も加速度的に進化を続けるのであろうが、人の共同体で有る限り、村社会的文化を失ってはならないと思うのですが。

平成30年度 第50回  
平成30年8月2日(木)  
18:30~20:01

## 1. 会長挨拶

従来の会務に加え、会館建設や災害支援等かなり負担は大きくなっていると思います。こういう時こそ、執行部の真価が問われるものと考えますので、ご苦勞をお掛けしますが、気を引き締めて会務に当たってください。

## 2. 報 告

各部委員会	2件
本会関連の研修会・会議等	16件
連 盟	2件
学 院	3件
その他	5件

## 3. 行事予定

本会行事	56件
連盟行事	4件
学 院	15件
国保組合	2件

## 4. 協 議

### 〔依頼事項〕

- (1) 8020推進財団より平成30年度歯科保健事業報告会・公募研究発表会の開催案内について

日 時 9月1日(土) 13:00

場 所 歯科医師会館

- (2) 平成30年度岡山県食の安全・食育推進協議会の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 9月7日(金) 10:00

場 所 ピュアリティまきび

- (3) 香川県歯科医師会より平成30年度生涯研修セミナーの開催と参加者取り纏め依頼について

学術部対応

日 時 9月16日(日) 9:00

- 場 所 香川県歯科医療専門学校
- (4) 日本歯科医師会より「平成30年度都道府県歯科医師会災害・警察歯科担当理事連絡協議会」の開催と出席依頼について  
横見理事 出席  
日 時 9月26日(水) 14:00  
場 所 歯科医師会館
- (5) 岡山県保健福祉部健康推進課より「障害児の摂食嚥下障害への対応研修会」の開催と周知依頼について  
学術部対応  
日 時 10月8日(月) 9:30～17:30  
11月3日(土) 9:30～17:30  
場 所 津山:津山すこやか・こどもセンター  
岡山:岡山シンフォニーホール  
定 員 津山会場:30名  
岡山会場:40名
- (6) 平成30年度中国地域歯科医師会親睦野球大会の開催と参加依頼について  
承認  
日 時 10月27日(土)  
監督会議 18:00 前夜祭 19:00  
場 所 出雲ロイヤルホテル  
日 時 10月28日(日)  
開会式 8:30 試合開始 9:00  
場 所 出雲ドーム

- (7) 岡山市歯科医師会より第51回十三大市歯科医師会役員連絡協議会事例発表依頼について  
黒住副会長 発表  
日 時 10月27日(土) 14:00  
場 所 ホテルグランヴィア岡山
- (8) 栃木県歯科医師会より第39回全国歯科保健大会会長招宴の開催と臨席依頼について  
日 時 11月16日(金) 18:30  
場 所 宇都宮東武ホテルグランデ
- (9) 日本学校歯科医会より2019・2020年度「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」推進学校(地域)推薦依頼について  
公衆衛生部対応
- (10) 岡山県障害者スポーツ協会より寄附依頼について  
承認

【検討事項】

- (1) 平成30年度日本歯科医師会会長表彰被表彰者の決定について  
日 時 11月17日(土) 12:30  
場 所 宇都宮市文化会館  
表 彰 三宅康正先生, 津山歯科医師会
- (2) 本会入会申込みについて(8月1日付入会)  
承認  
正会員 <sup>かやはら</sup> 萱原 <sup>のぶあき</sup> 伸昭(岡山市歯科医師会)

5. 閉 会 (北山理事)

今日の視点 (黒木祐二)

7月29日(日)に予定していた西日本豪雨災害の避難所等の「口腔ケア活動」が台風12号のため中止となりました。急遽日程を組みなおし8月2日(木)、5日(日)の活動といたしました。また、前回平成26年の際、台風で中止となった「木下大サーカス」。「まさか今年は」と思っていました。再び台風のために中止となってしまいました。前回よりも、かなり多くの申し込みがあり、たくさんの先生方、スタッフ、ご家族の方が楽しみにしていらしたことを思いますと非常に残念です。避難所の「口腔ケア活動」については、避難所の状況が、閉鎖や避難者数等、日々変化しており調整に苦慮いたしておりますが、今後どの程度継続していくか、状況を見ながら検討していこうと考えております。

平成30年度 第51回  
平成30年8月9日(木)  
18:30~19:28

## 1. 会長挨拶

今日、真備地区で被災された4名の先生方にお見舞の訪問をさせていただきました。先生方は先行きの不安を抱えながらも、前向きに復旧に向けて歩み出されています。できることには限界があるかもしれませんが、精神的ご負担をおかけすることなく、今後もできる限りの支援を続けていきたいと思っております。

## 2. 報 告

各部委員会	4件
本会関連の研修会・会議等	11件
連 盟	2件
学 院	4件
事務局	1件
その他	2件

## 3. 行事予定

本会行事	55件
連盟行事	4件
学 院	15件
国保組合	2件

## 4. 協 議

## 〔依頼事項〕

- (1) 松山正春先生 岡山県医師会会長 就任祝賀会の開催と参加依頼について  
日 時 8月27日(月) 19:00  
場 所 藤ひろ
- (2) 平成30年度第1回岡山県国民健康保険運営協

## 議会の開催と出席依頼について

田頭理事 出席

日 時 8月30日(木) 14:00

場 所 岡山県庁

- (3) 社会保険診療報酬支払基金岡山支部より第819回幹事会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 9月10日(月) 14:00

場 所 社会保険診療報酬支払基金岡山支部事務所

- (4) 平成30年度三大学（大阪歯科大学・明海大学・朝日大学）役員懇話会の開催と臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 11月17日(土) 19:30

場 所 懐遊膳 藤ひろ

- (5) 岡山県保健福祉部長より岡山県後発医薬品の安心使用のための協議会委員の推薦依頼について

社会保険部対応

- (6) 岡山県医師会より在宅医療推進フォーラムに係る共催名義の使用承諾依頼について

承諾

日 時 11月4日(日) 13:00

場 所 岡山県医師会館

## 〔検討事項〕

- (1) 平成31年度地域医療介護総合確保基金を活用する事業（医療分）に係る事業提案について

検討

## 5. 閉 会（藤井副会長）

## 今日の視点（南 哲之介）

7月7日に発生した西日本豪雨災害から1カ月が経過し、本日被災した4名の会員診療所を訪問の上、お見舞い、支援金をお渡ししてきた。猛暑の中、また復旧には程遠い状況の中、4名の先生は懸命に片付けに汗を流しておられた。心中知る由もないが、明るく迎えていただいたことに安堵したことは逆に、会員のための歯科医師会として、県民のための歯科医師会としての役割、責任の重さを痛感する訪問となった。

**平成30年度 第52回  
平成30年8月23日(木)  
18:30~19:31**

**1. 会長挨拶**

台風20号が接近し、今夜半には岡山を直撃の予報が出ています。被災地への更なる打撃も懸念され、何事もなく通り過ぎるよう祈っています。

**2. 報 告**

- 各部委員会 5件
- 本会関連の研修会・会議等 12件
- 連 盟 1件
- 学 院 1件
- その他 4件

**3. 行事予定**

- 本会行事 56件
- 連盟行事 6件
- 学 院 13件
- 国保組合 3件

**4. 協 議**

〔依頼事項〕

- (1) 倉敷歯科医師会より「倉敷警察署と倉敷歯科医師会役員交流会」の開催と出席依頼について

酒井会長、藤井副会長、大嶋専務理事 出席  
日 時 8月29日(水) 19:30  
場 所 御膳房 指東

- (2) 岡山県保健福祉部健康推進課より「第1回おかやま健康づくりアワード2018」の開催と出席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 9月5日(水) 13:00  
場 所 岡山県医師会館三木記念ホール

- (3) 岡山県青色申告会連合会役員協議会の開催と出席依頼について

日 時 9月11日(火) 16:00

場 所 ピュアリティまきび

- (4) 平成30年度 近畿・中国・四国 口腔衛生学会 幹事会総会の開催と出席依頼について

黒木理事 出席

日 時 9月23日(日) 12:05

場 所 愛媛県歯科医師会館

- (5) 神奈川歯科大学同窓会より「社保講習会」開催に伴う講師派遣依頼について

承認

日 時 9月29日(土) 19:00

場 所 未定

講 師 社会保険部 後藤弘幸委員長

- (6) 香川県歯科医師会より平成30年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会の開催と出席者及び提出協議題の提出依頼について

三役出席

日 時 12月8日(土) 14:30

場 所 JRホテルクレメント高松

- (7) 岡山県保健福祉部長より岡山県医療審議会委員の推薦依頼について

酒井会長 留任

任期 平成30年9月1日~平成32年8月31日

- (8) 岡山県難聴者協会よりバザー開催に伴う物品提供依頼について

開催日 10月13日(土)・14日(日)

場 所 岡山刑務所(岡山市北区牟佐)

締 切 10月4日(木)

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込みについて

承認

日 時 9月29日(土) 18:30~21:00

場 所 3階 第3会議室

目 的 社保講習会

主 催 神奈川歯科大学同窓会

**5. 閉 会 (黒住副会長)**

**今日の視点（東原慶和）**

真備町の先生方が県歯を訪れた際、「今回ほど岡山県歯科医師会の会員で良かったと思ったことはありません」と挨拶の中で言われたのが、とても印象に残っています。被災後の理事会で初めて耳にした「医療施設等の中小企業グループ補助金」は、会員の先生方にはとても大きな支援になると思われます。これらに対する県歯の行政や日歯への迅速な対応や県歯事務局の機転には、目を見張るものがありました。

日歯の全体会議等で「増加する非会員に対する・・・」といった協議題を毎年目にしますが、こういった事例報告が正確にできれば、非会員増加の抑制になるのではと思います。

**平成30年度 第53回  
平成30年8月30日(木)  
18：30～20：23**

**1. 会長挨拶**

新会館建設の今後の予定ですが、9月25日、26日で歯科衛生専門学院が仮設校舎へ移動し、10月の第1週で別館の改修を行います。改修後に事務局が移動し、事務機能の回復を待って、いよいよ本館の解体となる予定です。即ち、10月中旬から再来年の3月ぐらいまで、本会での会議等に制限が生じますので、早目に代議員会を開催し、会員の先生方のご理解をいただきたいと思ひます。

**2. 報 告**

各部委員会 3件  
 本会関連の研修会・会議等 12件  
 連 盟 1件  
 学 院 2件  
 事務局 2件  
 その他 6件

**3. 行事予定**

本会行事 48件  
 連盟行事 6件  
 学 院 11件  
 国保組合 3件

**4. 協 議**

〔依頼事項〕

(1) 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会より歯

学協議会の今後の在り方に関するアンケート調査への協力依頼について

検討

(2) 岡山大学歯学部より「死生学とアドバンスケアプランニングを取り入れた要介護高齢者の尊厳を最後まで守る多職種連携口腔栄養関連サービスの推進事業公開セミナー」開催に伴う後援名義使用許可依頼について

承認

期 日 10月28日(日)【岡山市】

場 所 岡山大学歯学部棟

期 日 12月16日(日)【総社市】

場 所 岡山県立大学学部共通棟

責任者 窪木拓男教授

(3) 岡山県医師会より「糖尿病県民公開講座」の開催に伴う後援名義の使用承諾依頼について

承認

日 時 11月4日(日) 11：00

場 所 ピュアリティまきび

特 記 歯の健康相談の記載有

(4) 日本歯科医師会より「日歯広報」への写真投稿の周知依頼について

広報部対応

掲載紙 『日歯広報』第1720号

(平成31年1月1日付)

(5) 第39回全国歯科保健大会の開催と周知依頼について

日 時 11月17日(土) 12：00

場 所 宇都宮市文化会館

- (6) 全国保険医団体連合会より「憲法・いのち・社会保障まもる 10・11国民集会」へのメッセージ依頼について

〔検討事項〕

- (1) 平成30年度中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会会長招宴について

- (2) 平成30年度中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会二次会について
- (3) 『2018-19 V.LEAGUE Division 1 岡山シーガルズ激励会』の開催と参加案内について
- (4) 岡山高等歯科衛生専門学校学則の一部変更について（住所地の変更）

5. 閉 会 （西田常務）

今日の視点（西田宜可）

今年には日本国にとって天地動乱の年と言っても過言ではない。これに加えて2年後の東京オリンピック・パラリンピックに大きな影響を与えるアメフトから始まり、レスリング、ボクシング、体操等まだ一部かも知れないが次々と選手と組織の権力保身による軋轢でマスコミ等々を賑わしている。要は、選手の為の組織運営を忘れてしまっているように感じる。良き改革にて2年後に結果を出して欲しいと願っております。

来月後半に学院仮校舎が完成し、学院は下伊福への移転完了となる。移転後、早急に別館の改修工事が始まり、本会館は10月に引っ越し準備に取り掛かる為に、不便な状況下での会館使用は10月中旬ごろまでになるようである。会員各位に極力ご迷惑をお掛けしないように黒住副会長を中心に知恵を絞って進めて行きたいと考えております。ご理解ご協力をお願いいたします。

歯 報 告

▼今月末には仮設工事が完成し移動する予定で、工事は急ピッチで進んでおり、今のところ計画どおり順調。大きな台風が来なければよいですが・・・



▼内部の様子です。仮設といえど学生のために安心安全の環境を保持し、規格をクリアするために色々な配慮が必要です。できるだけ不便さを感じないようにと工夫しています。



# Monthly Dental News Review (170)

平成30年

8月15日(水) ▶咬みしめ 歯周病の重症度と関連

岡山大研究グループが発見

くいしばりや歯ぎしりなど昼夜の「咬みしめ」が歯周病の重症度と関連している。岡山大学病院咬合・義歯補綴科の加藤聖也氏と予防歯科准教授の江國大輔氏らの研究グループが同講座で開発した携帯型の長時間記録装置を用いて発見したものの。

これまでくいしばりや歯ぎしりと歯周病の関係は解明されていなかった。一部では歯ぎしりと歯周病の関連が考えられていたが、実際の咬みしめは長時間記録することができず、主な情報源はアンケート調査だった。本研究グループは、頬の筋電図を24時間記録できる携帯型の記録装置を開発し、従来難しいと考えられていた歯周病患者の昼夜の咬みしめを解析することに成功した。

〈略〉

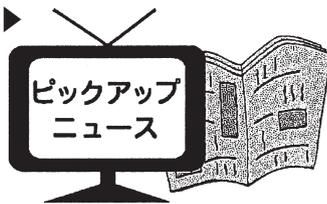
夜の間の歯ぎしりの「自覚」が実際の咬みしめとは一致しないことが示された。今後、歯周病治療のための新たな検査や治療方法への応用につながることを期待される。

16日(木) ▶東医歯大「世界最高の小規模大学」で

15位にランクイン

東京医科歯科大学(吉澤靖之学長)は、世界最高の小規模大学を選出するランキングで世界15位にランクインした。英国の高等教育機関情報誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション(THE)」が30日に発表した「The World's Best Small Universities 2018」によるもので、日本での選出は唯一。昨年9月には、大学の規模を考慮しない「THE世界大学ランキング2018」で、世界で401〜500位(日本8位)のランクに選出されている。今回のランキングは、昨年の「THE世界大学ランキング」の中から、総学生数5千人以下、4分野以上の研究・教育を行っている大学を対象としている。

21日(火)



■日本高野連は大阪歯科大などの協力を得て、高校球児にマウスピース導入(デイリースポーツ・8月20日)

■神奈川県歯科医師会はオーラルフレイル対策に重点(産経新聞・8月21日)

■愛知県西尾市のたかす歯科クリニックは「ふるさと納税」の返礼品として、寄付者の歯と顎の実寸大模型を提供(中部経済新聞・8月21日)

■酒気帯び運転 高裁で逆転無罪。入れ歯安定剤に含まれるアルコールが呼吸検査に影響した可能性(東京新聞・8月21日)

23日(木) ▶複数のう蝕 小児の発育と関係  
日本歯科衛生学会で発表予定

複数のう蝕歯を有する小児は、身体の発育が不十分な可能性があり、口腔清掃指導だけではなく、食習慣を含めた生活習慣指導などが必要。9月15日から3日間、福岡市の福岡国際会議場で開かれる日本歯科衛生学会第13回学術大会ととくわ病院歯科口腔外科の西尾英莉氏らが口演発表予定の「複数のう蝕歯を有する小児の体重に関する検討」によるもの。

### 24日(金) ▶日歯会長予備選挙 出馬への思い語る

#### 会見終了後に堀会長

日本歯科医師会の次期会長予備選挙について、現職の堀憲郎会長は、歯科界の結束をさらに強化し、諸課題への対応の流れを加速していきたいとの思いで立候補を決意した、とあらためて出馬への思いについてコメントした。23日に開かれた定例記者会見終了後に記者の質問に対して答えたものの。

〈略〉

取り組みの緒に就いたばかりの課題も多くあるとの認識を示し、「熟慮したが、残りの任期1年弱と次の2年をかけた、できつつある歯科界の結束をさらに強化し、取り組んでいる課題への対応の流れを加速していきたいとの思いで立候補する決意を固めた」と述べた。

### 27日(月) ▶優勝は北大の阿部さん

#### SCRIP日本 26校が参加

全国歯科大学・歯学部が研究発表、英語でのプレゼンテーション能力を競う「平成30年度日本歯科医師会/デンツプライシロナスチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム日本代表選抜大会」が24日に東京都千代田区の歯科医師会館で開かれ、参加した26校の中で北海道歯科大学が優勝した。来年6月にカナダのバンクーバー市で開かれるAADR学術大会で各国代表とともにプレゼンテーションする権利を獲得した。

研究テーマは「骨リモデリングとモデリングの骨芽細胞活性化における細胞学的相互作用」で基礎部門の1位。

〈略〉

また、臨床部門1位は北海道医療大学歯学部5年生の山下絵利子さんの「歯周病原細菌の脾がん発症への関与」関連遺伝子の同定と脾がん組織内での細菌叢解析、基礎部門2位には昭和歯学部5年生の西田訓子さんの「口腔と免疫関連組織に対する骨吸収抑制薬の新たな薬理作用」臨床部門2位には松本歯科大学4年生の中田智晃さんの「溶血性を持つGemella属は歯周病の抑制と関連する」が選ばれた。

### 28日(火) ▶8軒が診療できず

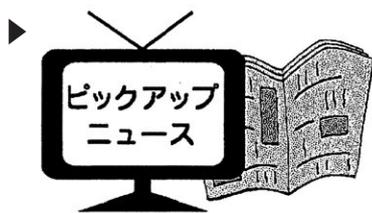
#### 西日本豪雨 8月22日時点で

平成30年7月豪雨による8月22日時点での被害状況で、岡山、広島、愛媛の3県でいまだ8軒の歯科診療所で診療ができない状態が続いている。日本歯科医師会(堀憲郎会長)が23日に東京都千代田区の歯科医師会館で開いた定例記者会見で柳川忠廣副会長が報告した。

柳川副会長は、先月の会見で報告した7月25日時点と比較して、診療不可の施設数が岡山では変わらないものの、広島が8軒から3軒、愛媛が10軒から1軒になったと徐々に復旧していると説明した。

### 31日(金) ▶2社のフッ素含有洗口剤「一般用医薬品」に移行へ

#### 厚労省調査会「安全性に問題なし」



サンスターとライオンのう蝕予防洗口剤がフッ化ナトリウムのリスク評価の結果、安全性に問題ないとされ、「要指導医薬品」から「一般用医薬品」に移行することが決まった。

〈略〉

当該の洗口剤はサンスターの「エフコート」とライオンの「クリニカフッ素メデイカルコート」で、これまで要指導医薬品のスイッチO TC薬として販売してきたもの。

■産業技術総合研究所とアイディエスは3Dプリンターを使って人工入れ歯を製造する技術を開発 (茨城新聞・8月30日)

■茨城県歯科医師会は茨城国体の強化指定選手らにマウスガード100人分を寄贈 (茨城新聞・8月31日)

# 第12回 社会保険部検討委員会報告

平成30年8月4日(土) 16:00～19:00

## 1. 報 告

- (1) 新入会員 6月なし 7月3名
- (2) 平成30年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会 6月2日(土) 16:00 5F大ホール
- (3) 「改定後 地区講習会」 6月7日(木)～6月28日(木)
- (4) 社会保険部小委員会 6月9日(土) 19:00 役員, 正・副委員長
- (5) 支払基金幹事会
  - ・ 6月11日(月) 14:00 酒井 会長
    - ・ 平成30年3月診療分
 

前年同月対比	支払額	104.1%	件数	102.8%
前月対比	支払額	117.5%	件数	116.6%
    - ・ 本人 レセプト1件当たりの平均点数
 

平成30年2月診療	岡山県	1,260.0点	全国平均	1,229.0点
平成29年2月診療	岡山県	1,251.9点	全国平均	1,229.3点
前年同月対比	岡山県	100.6%	全国平均	99.98%
    - ・ 家族 レセプト1件当たりの平均点数
 

平成30年2月診療	岡山県	1,082.0点	全国平均	1,071.6点
平成29年2月診療	岡山県	1,073.6点	全国平均	1,082.0点
前年同月対比	岡山県	100.8%	全国平均	99.0%
  - ・ 7月9日(月) 14:00 酒井 会長
    - ・ 平成30年4月診療分
 

前年同月対比	支払額	102.0%	件数	101.8%
前月対比	支払額	86.3%	件数	86.1%
    - ・ 本人 レセプト1件当たりの平均点数
 

平成30年3月診療	岡山県	1,303.6点	全国平均	1,277.0点
平成29年3月診療	岡山県	1,276.9点	全国平均	1,266.0点
前年同月対比	岡山県	102.1%	全国平均	100.9%
    - ・ 家族 レセプト1件当たりの平均点数
 

平成30年3月診療	岡山県	1,101.3点	全国平均	1,107.5点
平成29年3月診療	岡山県	1,098.0点	全国平均	1,114.3点
前年同月対比	岡山県	100.3%	全国平均	99.4%

- (6) 個別指導 6月14日(木) 14:00 薬業会館 4医療機関(会員)  
7月12日(木) 14:00 薬業会館 1医療機関(会員)  
8月2日(木) 14:00 薬業会館 1医療機関(会員)
- (7) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会  
・6月25日(月) 13:30 田頭 理事 歯科の新規指定医療機関なし  
・7月25日(水) 13:30 田頭 理事 新規指定医療機関 3医療機関
- (8) 社保講習会  
・松本歯科大学校友会岡山県支部 6月30日(土) 20:30 マルミ歯科商店 土肥 検討委員  
・大阪歯科大学岡山県同窓会 7月21日(土) 16:30 5F大ホール 久門田 検討委員
- (9) 平成30年7月保険医療関係機関連絡会議 7月5日(木) 14:00 岡山県医師会館 石戸 理事
- (10) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 8月2日(木) 17:00 田頭 理事, 石戸 理事, 西岡 理事
- (11) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)
- |           |    |          |       |          |
|-----------|----|----------|-------|----------|
| 平成30年2月診療 | 国保 | 1,313.3点 | 後期高齢者 | 1,466.5点 |
| 平成29年2月診療 | 国保 | 1,315.4点 | 後期高齢者 | 1,484.7点 |
| 前年同月対比    | 国保 | 99.8%    | 後期高齢者 | 98.8%    |
| 平成30年3月診療 | 国保 | 1,331.5点 | 後期高齢者 | 1,518.4点 |
| 平成29年3月診療 | 国保 | 1,337.6点 | 後期高齢者 | 1,540.7点 |
| 前年同月対比    | 国保 | 99.5%    | 後期高齢者 | 98.6%    |
- (12) 社保相談窓口報告
- (13) その他

## 2. 行事予定

- (1) 社会保険部小委員会 8月4日(土) 検討委員会終了後 清水 班
- (2) 審査・検討小委員会 9月1日(土) 15:00 第2会議室  
10月6日(土) 15:00 第2会議室
- (3) 第14回 検討委員会 9月1日(土) 16:00 第3会議室  
第15回 検討委員会 10月6日(土) 16:00 第3会議室
- (4) 平成30年度社会保険指導者研修会 9月7日(金) 11:00 日本教育会館(一ツ橋ホール)  
田頭 理事, 石戸 理事, 支払基金:大島顧問, 国保連合会:名越 歯科部会長
- (5) 新入会員社保研修会 9月8日(土) 19:00 第2会議室, 第3会議室  
対象8名 出席7名 欠席1名

### 3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「改定後 地区講習会」 Q & Aについて
- (3) 「そこが知りたいQ & A」について
- (4) 新入会員社保研修会について
- (5) 冊子作成について
  - ・ 歯科訪問診療と介護保険 30年度版
  - ・ 社会保険診療指導必携
  - ・ レセプトの取下げ請求と再審査請求
- (6) そ の 他

#### ～検討委員の独り言～

4月の診療報酬改定から半年が経過しようとしています。今回の改定で解りにくかった点としては、歯管の加算である小児口腔機能管理加算、口腔機能管理加算と思われます。これらを算定するにあたっては診断基準があったり、該当する検査をする必要があったりとかなり複雑な仕組みになっています。しかし、平成30年度版の保険請求の手引には、一目で解りやすい様にまとめられていますのでぜひご活用して頂きたいと思います。

また、初・再診、外来環の施設基準の届出には半年の経過措置がありましたが、まだ届出されていない先生は1日も早く施設基準の届出をお願いします。

(玉野市歯科医師会 検討委員 半井紀昭)

## 第7回岡山県歯科医師会シミュレーションコース 後記

平成30年8月1日(水)午後2時から、3時間コースとして標記講習会が岡山大学医療教育センターのご協力により医歯薬融合型教育研究棟で開催され、16名の会員が受講しました。まず最初に講習会の目的である

- ① 患者の急変がわかり、病状が理解できる
- ② 緊急薬剤を使った適切な対応ができる
- ③ モニターを使った全身管理ができる
- ④ 経時的に記録ができる
- ⑤ 専門医へのコンサルトができる

以上5つの項目を確認して実習に移りました。

ブース1では、コースディレクターである副センター長の万代康弘先生が、急変時対応シミュレーションを担当されました。「アナフィラキシーショック」「狭心症」「喘息発作」の3症例で精密な人形の症状からモニターの読み方、肺の聴診、薬剤投与のタイミング、専門医への搬送の判断などについて指導されました。



ブース2では、薬剤部の小川先生がさらにデンタルショック・過換気症候群など日常の歯科治療で起こりやすい10例について、県歯緊急薬剤6種のその効果と使用法について解説がありました。



ブース3では、看護研究・教育センター長の保科教授と馬場看護師により、静脈確保・筋注・皮下注の実技を通して指導がありました。

日頃からスタッフも含めて患者とのコミュニケーションを深め、疾患に対する知識を高め合併症や偶発症を起こさないような環境づくりが大切だと認識いたしました。受講後のアンケートでは、「問診票や服薬を詳しくチェックするようになった」「患者の状態に注意を払いモニターをとるようになった」「緊急薬剤をすぐ使えるように配置した」「実際に急変した患者にも冷静に対応できた」「スタッフとの緊急時の対応を話すようになった」等の回答がありました。一方、要望として、「繰り返しの受講ができるような内容など検討してほしい」「迷うようなパターンを増やしてほしい」「急変に至る前の予防的な対応も知りたかった」等がありました。以上のご意見を参考にして、さらに充実したコースとなるように検討していきたいと思えます。



(副委員長 岡崎 景)

## 日本歯科医師会 平成30年度 生涯研修セミナーに参加して

日本歯科医師会生涯研修セミナーでは、昨年度に引き続き「歯科医療の原点と将来を見据えて」をメインテーマとして二つの分野が企画されました。一つ目のテーマ「口腔機能を育成・維持するために」に関しては①「超高齢社会を支える有床義歯治療」（東京医科歯科大学 水口俊介教授）と②「0歳児からの口腔機能育成」（愛知県開業 今泉三枝先生）、二つ目のテーマ「今求められる口腔健康管理」に関しては①「最先端のバイオフィーム管理法」（大阪大学 天野敦雄教授）と②「開業医にもできるがん患者の口腔健康管理」（石川県開業 杉 政和先生）の講演が企画され、本年度は、全国10ヶ所で開催されています。

中国地区では、8月19日に島根県歯科医師会館、またサテライト会場として浜田市の西会館で行われました。演題は①「最先端のバイオフィーム管理法」と②「開業医にもできるがん患者の口腔健康管理」でした。

### 天野教授の講演では

#### ① 変貌する歯科医療

21世紀の歯学は「削る・詰める・かぶせる」に加え「防ぐ・守る」さらには「再生療法」「健康管理」が求められている。歯科治療より予防が大切で、かかりつけ内科医を持つより、かかりつけ歯科医を持つほうが、健康寿命が長いことが知られている。

#### ② なぜ歯周病は起きるのか？

細菌DNA検査法による過去20年の研究から、バイオフィーム中の歯周病関連菌の構成はピラミッドで表現され、その頂点のレッドコンプレックス（P.gingivalis, T.forsythia, T.denticola）が定着しているかどうかは歯周病の病原性を決定する。歯周病ピラミッドが完成していても、歯周組織の抵抗性と均衡していれば歯周病は発症しない。磨き残されたバイオフィームは細菌間の栄養共生で病原性を高めるので、定期的なプロフェッショナルケアで病原性を抑えることが必要である。歯周組織から出血があるとP.g.菌が血液中のFeを取り込み急激に増殖し病原性を高める。一度定着した歯周病細菌を口腔内から完全に駆逐することはできないので、投薬・貼薬のみによる治療はない。

#### ③ 歯周治療の目標は？

歯周病の治療の目標はバイオフィームの病原性を発症前のレベルに戻すことであるが、そのためにはポケット内の潰瘍面を閉鎖し、歯周病菌の栄養である潰瘍面からの出血を断つことが必要である。上手に行えば、通常の歯周基本治療で歯周組織からの出血を止めることはできる。

#### ④ バイオフィームの病原性を見極める

歯周治療によって、簡単によくなる歯周病もあれば、高度の治療を要する場合もある。これは、宿主の感受性にもよるが、バイオフィームの病原性に大きく関与している。したがって、個々の患者の病原性の判断には、細菌検査が最も適切な検査である。さらに、重要なことはP.g.菌には6種類の線毛遺伝子型があり、その中でもⅡ型の病原性は高く、これに感染している場合は、そうでない場合に比べ44.44倍の歯周炎発症リスクがある。逆に、バイオフィームの病原性が低い患者は、歯磨きが不十分で



も歯周病の急速な進行や再発の可能性は低く、定期的なプロフェッショナルクリーニングで不十分なセルフケアを補えるので、100%歯磨きを指導することは無駄な労力かもしれない。そして患者ごとのオーダーメイドの歯周治療、メンテナンスを立案・実施していただきたい。最後に生活習慣にも目を向け、飲酒で顔が赤くなる人は歯周病に関して要注意であり、受動喫煙も歯周病リスクを高める。根面う蝕はpH6.3で生じ、このpHは炭水化物や多くの飲み物でも生じる。口臭物質のメチルメルカプタンは歯周病を悪化させる。最後に21世紀の歯周治療は歯周組織とバイオフィルムのバランスをとることである。

非常に興味深く、多くの新しい知識が得られました。お話は面白く、あっという間の90分でした。

(副委員長 中島啓一朗)

### 杉先生の講演では

がん治療患者が増え、その治療を支えるがん支持療法の重要性が指摘されるようになった。歯科におけるがん支持療法とは口腔トラブルの症状を緩和し、「食べられる」口腔状態を維持することでがん治療を完遂し、がん患者のQOL向上を図るのが目的である。

具体的にはわれわれが日常的に行っている歯科治療や口腔ケア、さらには予防やリハビリテーションなどを広く含む器質的、機能的な口腔管理のことで、これらは口腔健康管理としてすべてのがん患者に必要とされている。また、医科との連携も欠かすことができず、以下の点で患者・病院側双方にとって有益性が高い。

- ① 頭頸部がんの術後感染による合併症の減少
- ② 肺がんや食道がんの術後肺炎の減少
- ③ 術後の経口摂取を早める
- ④ 術後在院日数の削減効果
- ⑤ 気管内挿管時のリスク軽減（歯の破折、脱落等）など。

実際に行う場合、内容はがんの経過によって変化していくが常に感染源の除去は必須である。治療が始まり化学療法や放射線療法の副作用の口腔トラブルでは、感染症・口腔粘膜炎（口内炎）は改善されるべきであるが、口腔乾燥症、味覚障害、口臭に対しては症状軽減に留まることが多い。もし再発・転移さらに終末期に移行する場合には全身状態に沿ったケアが中心となり、摂食・嚥下障害による誤嚥性肺炎軽減も考慮しなければならない。

歯科治療を行う際には、

- ① 化学療法中に白血球が $2,000/\mu\text{l}$ 、あるいは血小板 $50,000/\mu\text{l}$ 以下なら観血的治療は行わない
- ② 放射線治療で55Gyを超える照射野にある下顎の抜歯は行わない

などの注意が必要である。

今後の展望として、「入院から在宅へ」のシフトに伴い、がん治療においても在宅治療が増えていくことが予想される。特に、歯科のない病院との連携では開業医が主役である。地域包括ケアを促進する上でも、多職種連携のもとにがん患者に対しシームレスな口腔健康管理を積極的に行うことが望まれる。尚、平成30年4月の保険改定により周術期等口腔機能管理に加え、在宅等療養患者専門的口腔衛生処置なども算定できるようになったので活用されたい。

(副委員長 岡崎 景)

両先生のご講演は、日本歯科医師会のDVDに収録されています。興味のある先生は事務局までお問い合わせください。

## 第65回岡山県学校保健研究大会開催



平成30年8月9日(木)笠岡市民会館をメイン会場に標記研修会が開催されました。永山幹夫大会実行委員長の挨拶の後、来賓として小林嘉文笠岡市長が挨拶に立たれました。いずれも西日本豪雨災害に触れられ、それぞれの立場での対応の状況についても話されました。次いで学校保健会表彰式が行われ本年度の受賞者の学校医4名、学校歯科医4名、学校薬剤師3名、養護教諭2名、受賞校

の岡山市立横井小学校、真庭市立余野小学校、真庭市立川東小学校が表彰されました。

特別講演では講師の岡山市立市民病院小児科部長の萬木 章先生が「学校現場で知っておきたい緊急時の対応について ～食物アレルギーから見えてくるもの～」と題してご講演されました。学校現場で食物アレルギーによるアナフィラキシーショックへの対応の重要性が増していることから、アドレナリンの自己注射（エピペン）を使用する際の判断や実際の対応について具体的に話され、参加した多くの養護教諭の先生は熱心に聞き入っていました。大切なことは、①チームで協力すること、②アナフィラキシー（食物アレルギー）に関する知識を持つこと、③すぐに参照できるマニュアルを作っておくこと。症状はいろんな臓器に現れ、腹痛などの消化器症状や声がかすれるなど呼吸器症状も見逃さないこと。食後の運動によって誘発される「食物依存性運動誘発」のアナフィラキシーもあることなどの注意点も話されました。歯科医院における患者急変時の対応にも共通する内容も多く参考になりました。午後は学校種別毎に部会別研究協議が行われました。本年度は歯科保健関連の発表はありませんでしたが、高等学校部会では発表の2校とも「がん教育」についてのテーマだったのは印象的でした。



本年度の岡山県学校保健会表彰受賞者のうち学校歯科医は以下の先生方です。

おめでとうございます。

- 小見山卓士（笠岡市立横江幼稚園）
- 松岡 久剛（元倉敷市立連島神亀小学校）
- 早瀬 由治（備前市立吉永中学校 他）
- 金平 康弘（岡山県立笠岡商業高等学校 他）

（敬称略）

（委員長 柴田 宏）

## 「平成30年度 訪問歯科研修会」開催報告

\*日 時：平成30年9月9日(日) 午前10時～

\*場 所：岡山県歯科医師会館5階大ホール

\*演 題：「口腔機能へのアプローチ」

～食べる機能の支援とリハビリテーション～

\*講 師：ささお歯科クリニック 口腔機能センター院長

佐々生 康宏 先生



生憎の雨天となり、県下に大雨警報が発令されたこの日、標記研修会は開催されました。2年前に「第7回 中国地方障害者歯科臨床研修会」で先生のご講演を拝聴して以来、是非岡山でもと思っておりましたが、2年越しのラブコールが実って実現の運びとなりました。

この研修会は、岡山県から業務委託を受けて実施している「在宅歯科医療等に従事する歯科医療従事者研修事業」の一環として開催されました。当日は、酒井昭則会長の挨拶に始まり、岡山県保健福祉部健康推進課 山野井尚美課長にご挨拶を頂戴した後、講演へと進行しました。

**【講演要旨】** (座長) 公衆衛生部委員長 角谷 真一

- ・摂食嚥下は、先行期、準備期、口腔期、咽頭期、食道期に分割して考えることが大切
- ・誤嚥は咽頭期で起こるが、その原因の7割は、先行期、準備期、口腔期にある
- ・アルツハイマー型認知症に誤嚥は少ない。レビー小体型認知症は誤嚥し易い
- ・口腔と全身の麻痺側は必ずしも一致しない。口を触ってみることが大切
- ・嚥下は吸気のタイミングで行うこと
- ・むせている人をみたらどうする？背中を叩くことは効果がなく、落ち着いて止まるのを待つこと
- ・背景疾患によって嚥下障害の特徴も異なり対応方法も異なること
- ・誤嚥＝誤嚥性肺炎ではない。誤嚥しても肺炎にならなければよい
- ・中国の四医とは、疾医（内科医）、傷医（外科医）獣医、食医であり、食医が最高位にあること



最後は、黒住正三副会長の挨拶により、すべての日程を終了しました。

この日は、163名の参加者がありましたが、佐々生先生からも「下を向いている人もなく、最後まで熱心に聴講いただき感謝しました」とのお言葉をいただきました。

(理事 横見 由貴夫)

## 平成30年度「いい歯の日」県民公開講座のお知らせ

日 時 平成30年11月11日(日) 13:00～16:00

会 場 岡山大学鹿田キャンパス マスカットキューブ  
(地域医療人育成センターおかやま) 歯学部棟東隣り  
〒700-8558 岡山市北区鹿田町二丁目5番1号

定 員 先着120名程度

受講料 無 料

対象者 どなたでも参加いただけます

13:00 展示開始 (16:00まで)

14:10 講 演 (60分)

演 題:「よくかんで、きれいなお口で延ばそう健康寿命!」

講 師:江國 大輔先生

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 予防歯科学分野 准教授)

### 日本歯科医師会

## 「日歯広報」への写真投稿のお願い

公益社団法人日本歯科医師会

1. 掲 載 紙 『日歯広報』第1720号 (平成31年1月1日付)

2. テ ー マ 自由

3. 写 真 何点でも可

\*作品名(タイトル)を必ずつけてください。掲載の際には、作品名  
氏名及び所属都道府県を明記します。

\*掲載する写真は、広報委員会での厳正な審査を経て決定します。

\*ご応募いただいた写真データ等は返却いたしません。

4. 締 切 日 平成30年11月9日(金) 必着

5. 送付(信)先 〒102-0073

東京都千代田区九段北4-1-20

日本歯科医師会 広報課

電話:03-3262-9322 FAX:03-3262-9885

E-mail:kouhou8020jda@jda.or.jp

## 「第17回警察歯科医会全国大会」参加報告



- \*日 時：平成30年8月25日(土) 13:00
- \*場 所：ホテル日航熊本
- \*主 催：(公社)日本歯科医師会, (一社)熊本県歯科医師会
- \*テーマ：熊本地震から“繋ぐ”支援活動と警察歯科のあり方
- \*参加者：酒井昭則会長, 横見由貴夫専務理事, 渡辺 治理事

当日は定刻より、日本歯科医師会 柳川忠廣副会長の挨拶に始まり、続いて挨拶に立たれた熊本県歯科医師会 浦田健二会長は、「熊本地震が発生して2年が経過し“熊本地震で何を体験し何が必要であったのか”を今一度振り返り、大規模災害に直面した時の歯科支援活動と身元確認のあり方を検証したいと考えています」と話されました。

### 【特別講演】

#### 「大規模災害に対する実践的な準備とは

一何を想定し、何を備蓄し、どう訓練し、どう行動するのかー」

岩手医科大学法医学講座 出羽 厚二 教授

「大規模災害での検視・身元確認作業はある日突然草野球のチームが、数日後に全国大会の開催を持ちかけられる様なものです。野球の練習を積んでチームが強いことと円滑な大会運営は別物です。我々は“野球大会の運営の練習”を直ちに始めなければならない時期です。大規模な被害想定のものでも机上訓練なら実施可能です。100回の講演会より1回の訓練です」と話されました。

岡山県では、平成28年度警察歯科医研修会において、出羽教授のご指導のもとに、県警、海保、会員の参加により机上訓練を実施しています。

その後、「熊本地震報告」として、支援活動報告が熊本県歯会から、検視活動報告が熊本県警から行われました。

## 【シンポジウム】

## ①災害支援と身元確認の日歯における応援体制について

日本歯科医師会 柳川 忠廣 副会長

## ②身元確認における歯科医師会の対応と訓練

福島県歯科医師会 工藤 祐光 常務理事

## ③災害支援活動の在り方と訓練

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 中久木 康一 助教

## ④熊本からの提言

熊本県歯科医師会 牛島 隆 専務理事

4名のシンポジストがそれぞれの立場から、被災者支援と身元確認について話されました。特に②の福島県歯科医師会の講演では、東日本大震災の教訓もあって、福島県では全会員が誰でも何時でも検視に臨むことができるように訓練や態勢作りを行っており、年間の歯科死後記録の採取数など本県と似通ったことも多く、興味深く拝聴しました。

続くポスターセッションでは、「身元確認関連」「訓練・研修関連」「情報・ツール関連」「熊本地震関連」の4つのジャンルに分けて22題の発表が行われ、大会の全日程が終了しました。

(岡山県警察歯科医会専務理事 横見由貴夫)

## お知らせ

## 日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

10月	7日(日)	8日(祝・月)	14日(日)	21日(日)	28日(日)	
	×	×	×	×	×	
11月	3日(祝・土)	4日(日)	11日(日)	18日(日)	23日(祝・金)	25日(日)
	×	×	×	×	×	×

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

岡山市歯科医師会

# 歯ッピーフェア 2018

～おいしく食べて歯ッピーライフ～

日時 2018年 11月 18日(日) 10:00～15:00

場所 岡山天満屋 6階 みどりの広場

全て無料だよ!!



今年は何かは  
お楽しみ!

お口の健康に関する色々なイベントを企画致しました。  
皆さんと一緒に是非ご来場下さい。

歯の健康クイズ	抽選で豪華賞品 が当たります
アンケートコーナー	先着順で歯ブラシ を進呈します
むし歯リスクチェック	むし歯のなりやすさを判定します
ガムでかむ力チェック	しっかりかんでいますか?
パソコンによるお口の中の診断	あなたのお口の未来を予測します
お口の中の細菌数チェック	お口の中にバイ菌どれだけいるかな?
歯ッピーちゃんと写真撮影	こども用白衣を着て写真を撮ろう!
お口を使ったゲーム	お口を使って楽しくチャレンジ!
ヘルシーちゃん体操・あいうべ体操	お口の簡単エクササイズ
骨と歯を強くする料理例	カルシウムの多い料理とおやつ
手指・足型(幼児限定)模型作製	指の模型を作ってみよう
実習体験:歯科技工士体験コーナー	技工士 の仕事を体験してみよう
歯科技工士の仕事実演コーナー	3Dプリンターでここまでできるよ

【お問合せ】 岡山市歯科医師会事務局  
TEL(086)224-1257 FAX(086)221-2022

岡山市歯科医師会 |

検索

- 主催/岡山市歯科医師会・岡山県歯科医師会
- 共催/岡山県歯科衛生士会・岡山県栄養士会・岡山県歯科技工士会・岡山歯科技工専門学校
- 後援/岡山県・岡山市・岡山市教育委員会・岡山大学歯学部・山陽新聞社・RSK山陽放送・Oniビジョン・OHK岡山放送  
TSCテレビせとうち・RNC西日本放送・KSB瀬戸内海放送

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会

## 「倉敷市内5地区歯科医師会協議会訪問歯科セミナー」 開催のご案内

この度倉敷市内歯科医師会協議会主催にて訪問歯科セミナーを下記の通り開催する運びとなりました。

今回のセミナーでは、今回の診療報酬改定に口腔機能低下症が導入されたことを踏まえ、摂食嚥下について理解・確認する必要があると考え、セミナーを開催いたします。皆様奮ってご参加下さい。

演 題 「美味しく食べる」ことの重要性～口腔機能低下の気付き～

講 師 村田 尚道 先生（岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター）

場 所 倉敷歯科医師会館3階講堂（倉敷市昭和2-2-17）

会 費 無 料

日 時 平成30年11月25日(日) 9:30～12:00（9:00開場予定）

主 催 倉敷市内歯科医師会協議会

（一社）倉敷歯科医師会,（一社）児島歯科医師会,（一社）玉島歯科医師会,  
（一社）都窪歯科医師会,（一社）吉備歯科医師会

後 援 倉敷市

問合せ先 （一社）倉敷歯科医師会 TEL 086-422-2122

当日は休日診療が行われているため、会館内の駐車場は利用できません。  
近隣の駐車場をご利用下さい。

日歯生涯研修カードをご持参下さい。

## 津山歯科医師会

### ファミリーパーティー

8月11日（山の日）、津山歯科医師会は2年に1度の待望の楽しい催し“ファミリーパーティー”を開催しました。会員とご家族、事務・スタッフも加わり44名の参加で楽しいひと時を過ごしました。夕方6時からの開始でしたが、この日も昼間の猛暑のため気温はいっこうに降下せず、冷たいお酒をいただくには絶好の環境（？）でした。

ファミリーパーティーには、会員のご家族も参加されるため、小さな子供さんやお孫さん連れの先生も多く、日頃拝見出来ない良いお父さん、お爺ちゃんといった別の一面に接することができ、とても興味深い催しになりました。

今回パーティーを盛り上げてくれたのは、大道芸人SOLAさんです。大道芸人というだけあって全ての準備も一人でされます。楽しい会話とともに繰り広げられるジャグリング、お手玉、傘回し、積み上げたスチール椅子の上での曲芸はかなりのハイレベルでした。「7個のお手玉は世界最高峰のサーカス『シルク・ドゥ・ソレイユ』レベルですよ」と自負されていました。

あっという間に2時間が過ぎ、冷たいお酒と美味しい料理で口福を、元気な曲芸で眼福を得て、参加者全員大満足で2年後を楽しみに散会となりました。

（モニター 藤田元英）



## 都窪歯科医師会

## ファジアーノ岡山観戦



都窪歯科医師会では、一昨年から郷土愛を深め、都窪歯科医師会の結束をはかるため、ファジアーノ岡山の試合を観戦しています。今年は、8月5日にシティライトスタジアムで開催された「ファジアーノ岡山vsカマタマーレ讃岐戦」の応援観戦を行いました。瀬戸大橋ダービーという位置づけで盛り上がり、さらには災害復興ということで、県知事も駆けつけ元気よく挨拶され、「みんなの気持ちを一つにしてがんばろう」と訴えられていました。当日は、9歯科医院の従業員や家族など、総勢41名が参加しました。試合開始前はFAGI FOODSやいろんなイベントなどで楽しみ、残暑厳しく夕方の日差しが照りつける中でしたが、FAGIシート(屋根付きシート)での観戦だったため、少し涼しく観戦できました。試合開始後は、TVで見るよりも迫力や臨場感、一体感などがあり、とても盛り上がりました。試合は3対0でファジアーノ岡山が勝利し、とても楽しい観戦になりました。

(モニター 峯柴淳二)

## 婦人歯科医会の回顧

私は昭和55年（1980年）からの参加です。「婦人歯科医の親睦の会があるので、いらっしゃい」と倉敷の早瀬先生に声を掛けていただきました。年3回程集まりがあり、新年会、総会、親睦旅行と、当時の出席者は20数名ありました。年会費も2,000円でずーっと変わらずでした。当日会費に少し補助が出ていました。時折AMDA、青少年非行キャンペーン、骨髄基金の寄付等を続けていました。新入会員が余りなく、会員の高齢化で参加者も減少し、平成12年（2000年）10月以降親睦1泊旅行計画は出来ておりません。

新年会は、交通の便の良いお店での豪華懐石料理で、予算5千円以上でした。参加者減少の頃には、お手軽ランチ2千円止まりになりましたが、豪華なお料理の頃は食べきれない分を持参の容器で持ち帰りました。当時はお店もうるさくありませんでした。また、幹事をして下さる先生が趣向をこらした福引のお楽しみもありました。新年会では、お茶室をお持ちの玉島の岡田博子先生宅で、お点前をいただき、立派なお庭を拝見させていただきました。倉敷での新年会の帰りには、江口満子先生宅のお茶室でお点前をいただき、よく手入れされたお庭を拝見させていただきました。



新年会 参加者の多かった頃、お着物の方も多かったです





任和寺のお庭で、管主といっしょに



ハウステンボスにあるホテルレストラン  
カレーライス（1,800円でした）を食べたところ

親睦1泊旅行は、予約の取りにくい所、珍しい所にも行かせていただきました。鞆の浦鯛網（1980.5）湯郷（1980.11）別府耶馬溪（1981.11）吉野の桜一目千本（1983.4）それは見事な風景でした。京都門跡寺院仁和寺（1984.4）では当時の小林管主（岡山県出身）から法話をお聞きし、桜満開のお庭と寺院内をご案内いただき、そして直筆の書を皆にプレゼントしていただきました。そしてマイクロバスをチャーターして市内観光し帰路に着きました。隠岐の島（1985.5）、静岡の梅ヶ島（1986.6）は山奥の宿、旅人の足の裏を見て健康診断をしてくれるという宿でした。宿までのタクシーで「この辺りでおいしいお薦めのものはありますか」と運転手さんに尋ねると、顔を見てから作る手打ちそばがあるので、そこで食べて行こうということになりました。食べ終わるまで時間がかかってしまい、タクシーのメーターは運転手さんが途中で止めてくれるまで上がりっぱなしだったので、確かに美味しかったけれども高いそばについての記憶しかありません。長崎ハウステンボス（1993.6）では散策してお昼に皆で高級レストランでカレーライスを食べました。稲荷山顯荷閣（1995.11）では最上稲荷にゆっくりお参りできました。総社厚生年金センター（1996.9）児島虎次郎の孫 児島塊太郎さんの工房で作品窯見学（ご本人不在）、年金センター宿泊翌日の朝食時、黒瀬益子先生が一過性脳梗塞状態で救急車要請、姿勢が傾き、言葉が出ませんでした。家の電話番号を書きました。その後養生され、短期間で復帰されました。直島ベネッセ（2000.10）では安藤忠雄設計の現代美術館を見学し宿泊、この後親睦1泊旅行はありません。その後は、綾部の梅林、大阪の花博、小豆島、津山鶴山公園等お手軽な日帰りバスツアーです。個性的な先生が多かったでしょうか？いえいえ年を重ねると個性を色々積み重ねたものがはっきり出てくるでしょう。みなさんのお土産の買い方すごいのは、お付き合いが広いのと周りの方への気配りからか…。頂きものが多いとその分お返しもと考えると、当時は振り分け荷物で帰っていましたが、今は便利な宅配便利利用。それから夜のお顔のお手入れもきちんとされてました。朝も勿論、寝る前のストレッチを毎日続けて体型スッキリ維持している清水先生直伝の体操を教わりました。「女性が仕事をもっているということのメリットはお金を自由に使えることだわね」と。「結婚」とは一言でいうと？『忍』の一字でございます」と。大正、昭和一桁生まれの先生方の学生時代、戦時中の体験、仕事上の体験、家族の事、親子従業員の事、年をとるとのこと。井戸端会議ならぬお話を聞かせていただきました。経験からくる言葉には説得力があります。たくましく、サバサバあっけらかんとしています。しっかり耳学問させていただきました。

（岡山女性歯科医の会 副会長 藤波貴美子）

## 「世界のサッカーを味わう」

岡山市歯科医師会 北村 洋一

ロシアで開催された4年に一度のサッカーの祭典はフランスの優勝で幕を閉じました。学生時代はサッカーに没頭していたことや、息子が（予想外に？）サッカー少年に成長したこともあり、「優勝はどこだろう？」「得点王はクリスティアーノ・ロナウドかメッシかな？」と、練習帰りの車中で息子の友人とともに解説者気分で熱く語っていました。

放送時間帯が深夜だった事もあり、リアルタイムでのTV観戦は診療に影響がない日程の試合で我慢しましたが、各大陸の予選を勝ち抜いた32か国が繰り広げる名勝負は見ごたえ十分でした。前評判の低い国が強豪国を倒す“ジャイアントキリング”もありました。人口35万人（なんと岡山市の半分!!）のアイスランドがメッシを擁するアルゼンチンと互角以上の戦いで引き分け、日本がコロンビアに勝利する。これまでのサッカー観を覆され、絶対的な強豪国などないのだと感じました。

日本代表は監督が直前に交代し、国民の心がサッカーから離れていた感じがありました。勝てなくなっていたので仕方ないところもありますが、かつて日本を率いていたオシムはこう提言していました。「多くの日本人が外国の真似をしようとしている。もっと自信を持てばいい。自分たちがやっていることは間違っていないと。他人が日本から学ぶような長所を日本人自身が見つけるべきだ」

心の中を見透かされたような、日本人よりも日本人らしい魂をもった言葉だと感服しました。その言葉通りに、いい意味で国民の予想を裏切ってくれた代表選手には心から拍手を送りたいと思います。代表が楽しいサッカーをしてくれると高揚感がたまりません。



日韓W杯を友人達と観戦してから16年。今大会のセネガル代表のシセ監督は、当時観戦した長居競技場での試合でキャプテンを務めていたという不思議な巡り合わせ!! 時の流れを感じた瞬間でした。

W杯は国と国の対戦ですが、試合後に両国の選手・サポーターが仲良くなっている姿、後片付けをしている姿が映し出

され、日本人としてとてもすがすがしく感じましたし、いろいろな国のサッカーが味わえた最高の1カ月でした。4年後が待ち遠しい…ファジアーノ岡山からも代表選手が生まれていたら最高ですね。

最後になりましたが、7月の未曾有の大災害で被害にあわれた皆様に対して心よりお見舞い申し上げます。

次回は 石原慎也 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

## 平成30年度 中国地区歯科衛生士養成機関連絡協議会報告



標記協議会が平成30年8月25日(土)、松江市のホテル一畑において開催された。本協議会には、全国歯科衛生士教育協議会に加盟(全国164校)する中国地区歯科衛生士養成機関、11校(広島5校、岡山3校、山口・鳥根・鳥取 各1校)の管理・運営者及び専任教員等49名が参加し、本学院からは藤井龍平院長始め5名が出席した。

来賓として出席された全国歯科衛生士教育協議会理事長・眞木吉信先生は、特別講演の中で、国家試験出題基準並びにモデルコアカリキュラムの改訂について詳しく述べられた後、歯科衛生士の就職状況について全国的には常に西高東低であり、特に中国地区は大変恵まれた環境にあり、更に特筆すべきは鳥根、鳥取県の就業年数が大変長期でその勤務形態を見習うべきとの見解を示された。ただこれまで右肩上がりだった受験者が中国地区でも昨年少し下降傾向であったことは注意すべきと指摘され講演を終えられた。

協議では、当番県 鳥根県歯科医師会会長 渡邊公人先生を議長に選出後、新役員22名を承認。次年度当番校は広島高等歯科衛生専門学校が担当することとなった。次いで17題の聴取事項について意見交換がなされた。今年度は特に、国家試験願書提出期限と卒業認定作業との兼合い、特に成績不良者を如何に導くかについて各校より様々な対処方法が述べられた。また、入学間もない1年生のモチベーションの維持向上を計る方策も各校共通の悩みであり、退学者防止の為今後も連携をとることとした。更には7月の災害時の各校の対応から ①学生とは可能な限り2系統以上の連絡網を整備する。②各校の情報・連絡を密にするため、緊急時の連絡先を再確認する。等有益な意見交換がなされた。

会議終了後は出席者一同宍道湖の夕日を楽しみながら郷土料理を堪能し散会となった。因みに当日の夕日指数は40%。帰路に就く松江駅ホームより少しばかり夕焼けを観覧することができた。

(副学院長 鈴木聖次)

## 岡山高等歯科衛生専門学校

## 仮設校舎移転に伴う今後の連絡先について

10月以降は下記の新住所，新電話番号等にご連絡下さい。

## ・移転先住所

〒700-0054 岡山市北区下伊福西町1番4号

## ・仮設校舎電話番号等

電話番号 086-230-7440 FAX 086-230-7441

## ・仮設校舎使用予定期間

平成30年10月～平成32年3月（約18カ月間）

## 新入会員 紹介

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

## 新人です…よろしくお願ひします。

いたみ とみあき  
伊丹 富明



岡山市歯科医師会

伊丹歯科医院浜診療所

〒703-8256 岡山市中区浜1丁目13-7

TEL (086) 273-3400 FAX (086) 273-3400

生年月日 昭和53年8月3日（40歳）

出身大学 東京歯科大学 歯学部

経歴・職歴

平成16年3月 東京歯科大学歯学部卒業

4月 岡山大学歯学部口腔外科病態系勤務

平成17年10月 赤穂白鳳会病院歯科・口腔外科勤務

平成20年4月 伊丹歯科医院浜診療所勤務

現在に至る

入会日

平成30年6月1日

趣味

剣道，スポーツ観戦

抱負

歯科医師として今後も全力で患者さんと向き合い，生涯を掛けて学び続け，地域医療に貢献していきたいと思ひます。

みむら ひろあき  
三村 泰亮



津山歯科医師会

みむら歯科

〒708-0322 苫田郡鏡野町沖60-5

TEL (0868) 54-0088 FAX (0868) 54-4747

生年月日 昭和61年6月11日 (32歳)

出身大学 松本歯科大学 歯学部

経歴・職歴

平成23年3月 松本歯科大学歯学部卒業  
4月 津山市豊福歯科及び山田歯科に勤務  
平成25年4月 長野県及び千葉県の開業医で勤務  
現在に至る

入会日

平成30年6月1日

趣味

ウイスキー

抱負

私は開業するに至るまで歯科医療における社会的役割については考えさせられました。それは、地域の人々にとって歯科医療が身近であり続けることにつきます。私が大学を卒業して間もないうちは、同期を含め周りの先生たちが自費診療に代表される高額医療を提供したことを誇らしげにしていたのを忘れようがありません。しかし、患者の負担の大きい高額な治療を提案するには、医療を受ける側の生活背景を十分見据えないといけません。患者の中には高額な医療費を必要とする方法しか説明されないがために、歯科診療受診を諦めてしまう患者もいるのです。やはり、患者の生活背景を考慮し複数の選択肢を提示することが必須であり、それが歯科医療における社会的役割を果たすためには大切なことだと考えています。

かどの しょうへい  
門野 昌平



倉敷歯科医師会

かどの歯科医院

〒712-8001 倉敷市連島町西之浦583-2

TEL (086) 446-0071 FAX (086) 446-0071

生年月日 昭和47年7月29日 (46歳)

出身大学 大阪歯科大学 歯学部

経歴・職歴

平成10年3月 大阪歯科大学歯学部卒業  
4月 大阪歯科大学附属病院総合診療部入職  
平成11年4月 大阪歯科大学口腔外科学第1講座入局  
平成15年4月 橋本歯科医院 (東大阪市) 勤務  
平成17年12月 医療法人恒進會 恒進會病院 (堺市) 歯科医長  
平成21年5月 門野歯科医院 勤務  
平成30年7月 かどの歯科医院に名称変更し開設者変更  
現在に至る

入会日

平成30年7月1日 (準会員→正会員)

趣味

読書, ドライブ

抱負

これからも微力ながら地域医療に貢献できるよう努力してまいります。  
ご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

みやざき たかこ  
宮崎 貴子



笠岡・小田歯科医師会

たかこ歯科

〒714-0031 笠岡市西大島新田111-1

TEL (0865) 67-3167 FAX (0865) 67-3177

生年月日 昭和59年6月6日 (34歳)

出身大学 福岡歯科大学 歯学部

経歴・職歴

平成22年3月 福岡歯科大学歯学部卒業  
4月 岡山大学病院卒後臨床研修センター (歯科) 採用  
平成23年4月 岡山大学大学院咬合有床義歯補綴学分野入学  
平成27年3月 歯学博士号取得  
平成27年4月～平成30年7月 しんご歯科勤務  
現在に至る

入会日

平成30年7月1日

趣味

バドミントン

抱負

今回、諸先生方、友人、家族、その他業界の方々の様々なサポートを受け開業する事が出来ました。これからは、地域の皆様の健康維持、増進に貢献できるよう、日々努力を積み、精進していこうと思います。  
諸先生方には未熟ゆえご迷惑をお掛けするかと存じますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。

かやはら のぶあき  
萱原 伸昭



岡山市歯科医師会

かやはら歯科・小児歯科

〒701-0143 岡山市北区白石279-3

TEL (086) 236-9118 FAX (086) 236-9120

生年月日 昭和58年6月25日 (35歳)

出身大学 九州歯科大学 歯学部

経歴・職歴

平成22年3月 九州歯科大学歯学部卒業  
平成22年4月 岡山大学病院歯科臨床研修医  
平成23年4月 倉敷医療生協水島歯科診療所  
平成24年4月 倉敷医療生協児島歯科診療所  
平成27年4月 倉敷医療生協水島歯科診療所  
平成30年9月 かやはら歯科・小児歯科開院予定  
現在に至る

入会日

平成30年8月1日

趣味

スポーツ 読書

抱負

岡山大学病院での臨床研修後、水島にて地域の方々の口腔内を診させて頂きました。歳を重ねる毎に口腔内の状態が悪くなり、満身に食事が出来ない方が多くいらっしゃいました。補綴物により咬合回復しても、「義歯ではやはり味が落ちる。もっと歯を大切にしていたらな」と仰られる方に数多く出会いました。子供の頃から虫歯を作らず、生涯快適な食事ができる口腔内を夢見て、微力ではありますが歯科医師として、定期検診の大切さを啓発していこうと思います。ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。



訃

報



故 西井 一郎 先生

享年96才（平成30年9月6日 ご逝去）

笠岡市富岡475-23

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

## 会 員 異 動

8月末日現在 正会員数1,017名

### ◎新入会員（詳細は新入会員のページ）

伊丹 富明 正会員	岡 山 P 8
萱原 伸昭 正会員	岡 山 P11
三村 泰亮 正会員	津 山 P28
門野 昌平 準会員→正会員	倉 敷 P30
宮崎 貴子 正会員	笠岡・小田 P53

### ◎死 亡

西井 一郎 正会員 笠岡・小田 P53

(P = 会員名簿のページ)

## 10月の収納金

### 1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保7月診療の窓口分を含む総診療費の  $\frac{2.8}{1000}$  を控除）
- (2) 平成30年度本会会費第2期分（35,000円）

### 2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額
- (2) 収入割保険料（平成29年支払いの窓口分を含む総診療費の  $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

### 3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（11月分）
- (2) 福祉共済保険料（11月分）

## 8月 会の動き

- |     |                                                                                                                         |     |                                                                                            |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1日  | 第7回岡山県歯科医師会シミュレーション<br>コース<br>編集委員会（集稿）                                                                                 | 19日 | 平成30年度生涯研修セミナー（島根）                                                                         |
| 2日  | 避難所における口腔ケア活動（倉敷歯会）<br>中国・四国厚生局岡山事務所と面会（社保）<br>岡山県歯科技工士会と面会<br>岡山県歯科衛生士会と面会<br>岡山大学歯学部宮脇教授と面会（公衆）<br>理事会<br>新会館建設等実行委員会 | 20日 | 災害対策本部小委員会                                                                                 |
| 4日  | 「糖尿病研修会2018」<br>社保 審査・検討小委員会<br>社会保険部検討委員会                                                                              | 22日 | 編集委員会（二校）<br>医療管理部正・副委員長会                                                                  |
| 6日  | 支払基金幹事会<br>災害対策本部小委員会<br>学術部正・副委員長会                                                                                     | 23日 | 歯科衛生教育活動<br>岡山県歯科保健図画・ポスターコンクール<br>審査会<br>県長寿社会課と面会<br>「在宅医療推進フォーラム」第1回実行委員会               |
| 7日  | 見舞金持参（水島歯科診療所）<br>岡山市歯科医師会と面会<br>蜂谷工業と打合せ                                                                               |     | 文具会社と面会<br>理事会<br>新会館建設等実行委員会                                                              |
| 8日  | 共済事業部会幹事会<br>警察歯科医会小委員会                                                                                                 | 24日 | 中国地方社会保険医療協議会岡山部会<br>地域保健関係職員研修会（歯科保健研修）<br>厚生部文化事業部会正・副委員長会                               |
| 9日  | 岡山県学校保健研究大会<br>日本学校歯科医会（河本会長，長沼専務）<br>と面会<br>被災会員4名と面談<br>和田精密歯研(株)と面会<br>理事会<br>新会館建設等実行委員会<br>編集委員会（初校）               | 25日 | 第17回警察歯科医会全国大会（熊本）<br>岡山県歯科医師会生涯研修セミナー講師打<br>合せ<br>編集委員会（終校）<br>本会学院 中国地区歯科衛生士養成機関連<br>絡会議 |
| 16日 | 岡山プラザホテルと打合せ<br>引っ越し業者と面会                                                                                               | 26日 | 岡山県歯科医師会生涯研修セミナー（糖尿<br>病医療連携）<br>平成30年度岡山市四師会懇親会                                           |
| 17日 | 医療管理部小委員会                                                                                                               | 27日 | 労働基準法関係の知識向上のための研修                                                                         |
| 18日 | 熊本県歯科医師会（災害見舞）と面会<br>学術部正・副委員長会                                                                                         | 28日 | 蜂谷工業と打合せ（各種業者顔合わせ）<br>学術部移動正・副委員長会                                                         |
|     |                                                                                                                         | 29日 | 第34回「歯科医学を中心とした総合的な研<br>究を推進する集い」（日歯）<br>本会学院 推薦入試A                                        |
|     |                                                                                                                         | 30日 | 平成30年度第1回岡山県国民健康保険運営<br>協議会<br>理事会                                                         |

## 10月・11月 本会の予定

10月1日	編集委員会（集稿）	27日	第51回十三大市歯科医師会役員連絡協議会
4日	理事会		平成30年度中国地域歯科医療管理学会 第2回役員会・懇親会
6日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会	28日	平成30年度中国地域歯科医療管理学会 総会・学術大会 スタッフレベルアップ研修会
8日	障害児の摂食嚥下障害への対応研修会		
11日	理事会 編集委員会（初校）	11月1日	理事会 編集委員会（集稿）
13日	はぐくみ岡山おぎゃっと21 岡山県難聴者協会バザー（～14日）	5日	岡山県国民健康保険団体連合会理事会
17日	第1回岡山県後発医薬品の安心使用の ための協議会 医療管理部会	7日	平成30年度岡山県四師会懇談会
18日	理事会 編集委員会（二校）	8日	理事会 編集委員会（初校）
21日	厚生部文化事業部会レクリエーション 「ゴルフ」	15日	理事会 編集委員会（二校）
24日	平成30年度広島国税局管内税務指導者 協議会	17日	平成30年度三大学（大阪歯科大学・明 海大学・朝日大学）役員懇話会
25日	理事会 編集委員会（終校） 平成30年度全国学校保健・安全研究会 （～26日 鹿児島）	21日	医療管理部正・副委員長会
		22日	理事会 編集委員会（終校）
		29日	理事会

## 10月・11月 地区歯科医師会の予定

10月3日	真庭 理事会	13日	高梁 ブランチプロジェクト
4日	岡山市 三役会 津山 定例会	14日	和気 和気町健康福祉フェア (わけドーム 10:00～14:00)
5日	児島 理事会	18日	倉敷 医療管理セミナー 勝英 定例会（午後6時30分～）
9日	新見 理事会	20日	高梁 支部旅行（～21日）
10日	玉野市 理事会 瀬戸内市 例会	21日	吉備 吉備路お口の健康まつり 浅口 ブランチプロジェクト、家族 の絆プロジェクト（浅口市健
12日	岡山市 理事会 都窪 定例会及び健康フェア打合せ会		

	康福祉センター)		
22日	倉敷 三役会	10日	瀬戸内市 旅行
23日	津山 理事会		和気 こども応援フェスタ&ふれあい福祉まつり
25日	瀬戸内市 瀬戸内市8020表彰式		(備前市総合運動公園体育館 9:30~14:00)
26日	岡山市 理事会	11日	児島 お口の健康フェア2018 歯ッ ピータウン in 児島
	倉敷 理事会	13日	新見 理事会
27日	岡山市 第51回13大市歯科医師会役員 連絡協議会	14日	玉野市 理事会
11月1日	岡山市 三役会		真庭 例会
	津山 定例会・臨時総会	16日	都窪 理事会及び健康フェア反省会
2日	児島 理事会	18日	岡山市 歯ッピーフェア2018 in 天満屋
4日	都窪 都窪お口の8020健康フェア 笠岡・小田 ブランチプロジェクト「健 康まつり in かさおか」	20日	岡山市 理事会
9日	岡山市 理事会	25日	玉野市 ブランチ「元気が一番健康ま つり」
		28日	津山 理事会

## こちら編集室

### 太田 「2018夏の終わり」

志麻 小さい頃から夏がたまらなく好きだ。子どもの頃は毎日小学校のプールに通って、白目と水着のところ以外は全身日焼けで真っ黒になり、川でザリガニやオタマジャクシを取っていた。夜は庭に椅子を引っ張り出して、星座や天の河を眺めた。中学生の思春期になると、「焼けて黒くなったからスリムに見えるかも」と、真夏の真昼間に庭に敷いたシートに寝ころがって日焼けしてみた。岐阜にいた大学時代は川で泳ぎ、蛍を見に行った。大人になった今、紫外線や蚊が嫌いになり、あの頃のことを正気の沙汰とは思えない。学生時代の夏休みがなくなって久しいが、今でも「夏が終わってしまうのに、し忘れたことなかったかな」とそわそわする。

それにしても2018年の夏は、日本列島各地で自然災害が起き、記録的な猛暑に見舞われた。“晴れの国岡山”が災害に遭うなんて夢にも思わなかった。日本に、いや地球に絶対大丈夫な場所なんてもう無いのだろう。凄まじい雨や台風、紫外線量は増え、蚊の被害もテング熱やジカ熱やらでてきて、私の子ども時代だけが能天気だったのではなく、地球が変わってきているように思う。24時間休むことなく、自分たちの快適な環境のために地球を消費し続ける人類に対する地球の悲鳴なのだろうか？

夏の終わりに良い事もあった。大坂なおみ選手の全米オープンテニスの優勝である。彼女のプレーと素直な人柄にとっても嬉しくなった。

この夏、ひとつし忘れたことを思い出した。“かき氷”を食べ忘れた。

第一生命は、  
「安心の定期点検」を  
おこなっています。



幸せな毎日の中では、

一度加入した保険のことは

気にせず過ごしているかもしれません。

でも、人生はちよつとずつ変化するもの。

だからこそ、第一生命の生涯設計デザイナーが

「安心の定期点検」に伺います。

加入内容は今のあなたに合っているか。

万一の際の、ご家族の連絡先に

変化はないか。

生涯設計デザイナーが

直接確認して、

たしかな安心をお届けします。

一緒にお話しませんか。

ご家族のこと。未来のこと。



一生涯のパートナー

**第一生命**

 Dai-ichi Life Group

# 株式会社モスト岡山は、 MS岡山株式会社 に変わりました。

株式会社モスト岡山は平成28年5月1日に、新しくMS岡山株式会社として生まれ変わりました。  
 今後は、国内最大級の保険・金融グループ「MS&ADインシュアランスグループ」の一員として、  
 今まで以上に充実した保険商品と質の高いサービスをご提供いたします。



《MS岡山の主要商品》  
 普段の生活から歯科経営に至るまで  
 様々な「心配」や「不安」を解決します！  
 お気軽にご相談ください！



損害保険		生命保険
医師賠償責任保険	所得保障保険	医療保険
自動車保険※	海外旅行保険	がん保険
地震・火災保険※	傷害保険	収入保障保険
ゴルファー保険※	積立保険	個人年金保険
		介護保険
※各種集団扱制度あり	など	など



立ちどまらない保険。

**MS&AD** MS&ADインシュアランスグループ

## MS岡山株式会社

〒700-8660 岡山県岡山市北区幸町8-22

三井住友海上岡山ビル5階

[TEL] 086-221-2561

[FAX] 086-221-2580

[E-mail] info@ms-okayama.co.jp

[URL] <https://shop.smtkg.jp/public/seminar/view/164>

平成30年10月1日発行(毎月一回1日発行)  
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

10月号

通巻第八六一号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番  
一般社団法人岡山歯科医師会(購読料は年会費に含まれる)

